

理想の日置市を実現するためにカーボンニュートラルでできること

理想の日置市を実現するためにカーボンニュートラルでできることについて考え、話し合い、付箋に書き出しました。図中は話し合っただ意見をもとめたものです。

エコムーブのまち

公共交通機関の充実

公共交通機関の利用を増やす

伊作トンネルで通勤時間を減らす

日置めぐりバス

CO2を出さない車の導入

人が集まるまち

出産・子育てのしやすい地域

買い物がしやすい

楽しむエリア・趣味を増やすこと

意識を変える勉強会

人口増加、人が集まる、人とのつながりが感じられるまち

脱炭素な暮らしを楽しみながら、情報発信したり共有できたりする場を「そとあそび研究所」として実験する

環境に配慮したまち

市内で完結（ゴミなどの利用）

生ゴミを回収し肥料にする

バイオマス・バイオフェューエルを作る！

生ゴミの有効活用（バイオマス）

ゴミ拾いでこの現実を維持する

ゴミ分別・資源活用

地産地消のサイクルを機能させる

不用品のフリーマーケットをする

再利用したもので作るお店

プラ容器・包装ゼロのまち

環境に配慮していてまた行きたくなる

循環するまち

子どもから高齢者まで誰もが

楽しく安全に過ごせるまち

エネルギー・モノが循環する市

再生可能エネルギーで日置市を有名に

多様性は令和に、暮らしは戦前に

再生可能エネルギーのまち

再生可能エネルギーを活用した地域循環社会

特徴のあるまち

理想を明確にする

開発と保全がバランスのとれたまち

日置市特有のカーボンニュートラルをPRする

通勤に自家用車を使わないまち

都市部と田舎がつながり自給自足で暮らせる

自然との共生をし、ゆったりした時間が過ごせる町

他の市とは違うおもしろくて地域密着の取り組み

エネルギー地産地消のまち

地域で発電事業

着工過程もカーボンニュートラル、重機も電気自動車化

CO2の見える化

エネルギーの自給自足

発電量に応じてカーボンオフセットで売り、地域内活動に利用

持続可能エネルギー

各自創エネ電力の取り組み

電力の地産地消

自然と共存するまち

山・川の整理、水の豊かな地元に

自然豊かで、観光客にそれを楽しんでもらえる

森林整備・広葉樹林の植林

暮らしの豊かさを自ら研究し、そのプロセスを楽しめる市

植樹活動や自然を生かした公園づくり